

師走 ～今年もあとわずか～



◇暖かかった11月が終わると、一気に冬になりました。急激な気温の変化には体がなかなかついていきません。体調を崩しやすい時期です。風邪をひきこまないよう、気を付けて過ごしていきましょう。

◇令和4年(2022年)も、残すところあと1ヶ月となりました。子供たちが2学期登校するのは今日を含めて17日しかありません。5年生は加太合宿、6年生は修学旅行が控えています。どの学年でも、体調を整えながら2学期のまとめをしっかりとしていきたいと思えます。

◇11月19日(土)には、土曜参観・校内作品展・人権講演会にご参加いただきありがとうございました。また、11月14日(月)～18日(金)は学校開放週間として午前中を開放させていただきました。令和2年度、3年度は学校開放は実施しなかったため、久しぶりの開放でした。普段の参観では「保護者1名」と限定させていただいていたため、日頃はなかなか来られないおじいちゃんやおばあちゃん、ひいおばあちゃんなどたくさんの方にお越しいただき、5日間の来校者は延べ105人でした。「今日はおじいちゃん来てくれる」「今日はおばあちゃん来るって言った」など、子供たちも楽しみにしていました。参観日には193人の方にお越しいただいたので、この6日間で延べ298人の方に子供たちの様子や授業の様子、学校の様子をみていただきました。コロナが収まりきっておらず、感染対策を行いながらの実施ですが、このような形で少しずつ学校の様子を見ていただける機会を取れることをうれしく思っています。

◇サッカーワールドカップが始まり、強豪ドイツに勝利したこともあって、さまざまなメディアで連日熱い報道があります。その中に、ドイツ戦で得点を決めた堂安選手の言葉がありました。堂安選手曰く「ゴールを決めているシーンを頭の中に明確に思い描いて、そこに到達するための準備をずっとやってきた」。先にゴールとして目指す姿を明確にすることは「逆算思考」です。自分は何を達成したいのか、どこに行きたいのか、いつまでにどうなりたいたのかなど、目標をはっきりさせることで、それまでにやらないといけないことが見えてきます。ちょうど12月、1年の終わりの月です。今年を振り返り、来年の12月終わりにはどういう自分になっていたいか、お子さんと一緒に考える機会をもってみてもいいかもしれませんね。

◇2022年の終わりを元気に迎えられるよう、12月もよろしくお祈いします。



極月(ごくげつ)の人々人々道にあり(山口青邨)

< 学校長 >